

高速メインボード

MPC-3200

ACCEL
ACCEL Corporation

MPC-3200 はイーサネット (TCP/IP) に対応したボードコントローラです。マルチタスク BASIC ライク言語を搭載しており、TCP/UDP 通信もユーザプログラムで対応可。また予め MC プロトコル、MEWTOCOL7、Modbus-TCP を備えるため、PLC とのデータ共有、Modbus 対応機器の制御も効率よく対処できます。なお MPC-2000 シリーズの殆どの機能を継承しており、すべての周辺ボードに対応します。

また、オンボードで CUnet(MKY43) を備えており、CUnet 高速メモリシェア、リモート I/O に対応します。

■仕様

高速処理 (2200 の 1.5 倍速) RACK-16S まで対応

microSD コネクタ : マイクロ MMC2G に対応

RS-232C : 3CH (内 CH2 は RS-485 可)

CPU : R5F72167ADFA

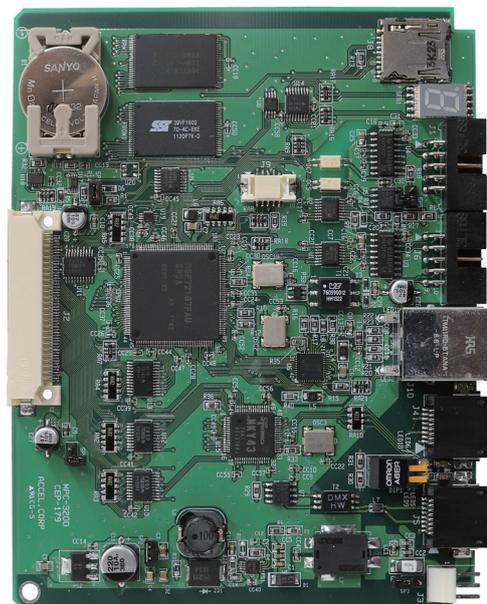
ROM : 2Mbyte フラッシュ SST

RAM : 2Mbyte バッテリバックアップ

RTC : RX-8035LC

イーサネット : 100M TCP/IP 通信

電源 : DC24V

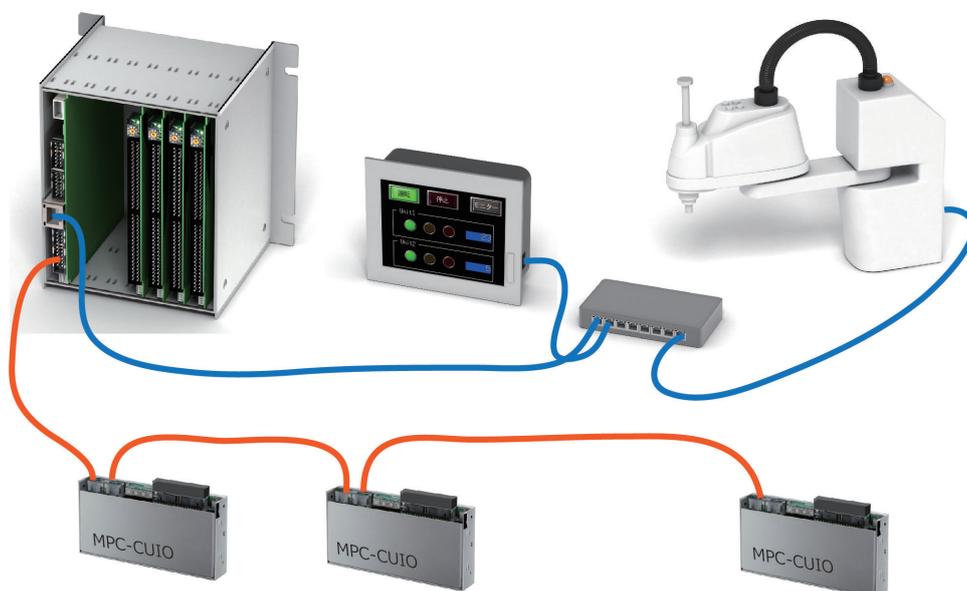


■イーサネット and CUnet

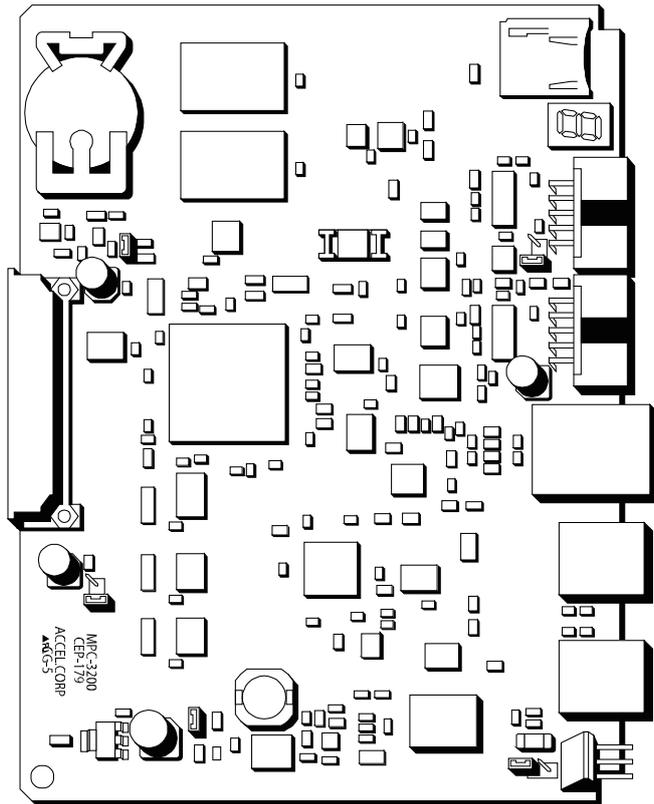
MPC-3200 はイーサネット (TCP/IP) と CUnet 二つのネットワークに対応します。TCP/IP は信頼性が高く、PC やタッチパネルなどとの大規模データ交換が可能です。0.1 秒から 1 秒程度のタイムラグを含みます。このため、リアルタイム性を必要とする装置のリモート I/O や複数のコントローラのデータシェアには適しません。

MPC-3200 の搭載の CUnet は、512byte のメモリを複数のコントローラ間で数 msec 以内に同期させることができます。複数の MPC-3200 とリモート I/O を利用すると、分散したコントローラを一つのシステムのように扱うことができ、なおかつ分散した I/O をコントローラ直結の I/O と変わらない応答速度で利用することができます。

*CUnet は株式会社ステップテクニカの登録商標です。



■ハード構成



MICRO MMC カードスロット (2G)

7seg 表示

J1 プログラミングポート

J6 ユーザー RS-232C

J10 イーサネット (RJ-45)

J4 CUnet(RJ-45)

J5 CUnet(RJ-45)

J3 DC24V(200mA)

■ピン配置

1	SG
2	TXD
3	RXD
4	SG
5	MAN
6	P5
7	SG
8	TXD1
9	RXD1
10	FG

1	FG
2	TXD2
3	RXD2
4	P5
5	SDB*
6	SDA*
7	SG
8	TXD18
9	RXD18
10	NC

*SDA,SDB は RS485 です。RS485 は CH2 と扱われ、RS485 使用時は CH2 RS-232 は使用できません。

*RS232,485 は、J3- 電源とアイソレーションされています。

1	
2	TA
3	
4	
5	TB
6	
7	
8	

1	DC24
2	GND
3	FG